



(生涯学習課)

皆さんにもおすすめしたい「くまどく本」、今月は、熊野第三小学校からです。梶山 幸音（1年生）ガラゴがお風呂に石けんを入れて、泡のお風呂を作り、お友達と一緒に入って遊んでいるところが面白かったです。梶山 まり（母）カラフルな色使いで細かい所まで丁寧に絵が描かれています。くまどくを始めから子どもと図書館へ行く機会が増えました。これからもたくさん本を借りて読みたいと思います。

「この本、よかった！」(49) 『うちにかえったガラゴ』 島田 ゆか・原作 (文溪堂)

表彰者募集のお知らせ

国際ソロプチミスト熊野では、顕彰事業の一環として「夢を生きる：女性のための教育訓練賞」にふさわしい人を募集しています。

下記の内容に該当する方は、自薦他薦を問いませんのでご応募ください。

▶募集内容

家族を扶養する責任を負いながら、職業に就く為に、現在職業訓練課程あるいは、大学の学士課程に在学中、もしくは入学許可を得ている女性。

▶応募締切：10月31日（火）

▶応募先：国際ソロプチミスト熊野事務局

☎国際ソロプチミスト熊野事務局

☎854-4785

熊野町郷土史研究会からのお知らせ

●松江の歴史散策をしませんか？

国宝松江城・小泉八雲記念館・小泉八雲旧居・武家屋敷など

☎10月29日（日）

6：50 旧西公民館向出発

7：00 役場玄関前

19：30 熊野帰着予定

¥9,000円（当日集めます）

☎事務局 荒谷精二

携帯090-3638-0026

☎・FAX854-1526

※申込締切はありませんが、残席僅かになっていますので、上記まで早めにお問い合わせください。

オープンスクール開催

熊野高等学校

この地に (258)

8月18日（金）、本校はオープンスクールを開催しました。地元の中学校3年生をはじめ、中学校教員、保護者の皆様をあわせ、およそ350人の参加をいただきました。

全体説明会では、本校の教育課程等の説明や、生徒たちの学校生活の様子をDVDで紹介しました。また、姉妹校提携をむすんでいる中国四川省の内江市第七中へ、5月に訪問した時の様子や交流体験を、生徒自身が写真を交えて報告し、熊野高校の様々な活動を中学生のみなさんに伝えることができました。

全体説明会の進行は、今年度も放送部が担当し、運動部や文化部のクラブ紹介を行いました。恒例となった吹奏楽部の演奏、書道部による大書の披露も行い、迫力ある演奏・大書に感動してもらえたようです。

その後、中学生は模擬授業やクラブ体験（見学）に参加しました。

参加した中学生の皆さんからは「吹奏楽部・書道部のパフォーマンスが素晴らしかった。」「模擬授業がわかりやすく、丁寧で、親しみが持てた。」「校内がとても美しく、明るく楽しい学校だと感じた。」などの感想を多数いただきました。

新年度入学生受入に向け、さらに活動的で活発な熊野高校をアピールし、引き続き準備を進めていきたいと思っています。今後とも熊野高校をよろしく願っています。



熊野高等学校 ☎854-4155

熊野町教育委員会 やまびこ (35)

“他人に見られること”で伸びる力がある！（学校訪問その2）

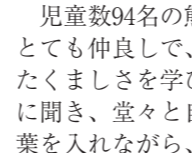
前号「やまびこ34号」に続き、熊野町教育委員会委員と教育委員会事務局職員の学校訪問の続きを記録します。今年度の各学校の努力目標は前号に載せましたが、ここでは各学校の「良いところ見つけ」を記録してみます。子ども達が身に付けようとしている日々の頑張りを見つけないと思いません。

熊野第一小学校 成長の実感（読む子 遊ぶ子 食べる子）



児童数572名の熊野第一小学校。明治7年寺子屋習字教場として始まり、熊野町で最も古くからの伝統のある学校。運動場は児童数の割に広くはないが、朝早くから放課後までたくさん子ども達が群れて遊ぶ素敵な広場になっている。チャイムが鳴ると一斉に教室に向かう子ども達。さあ、勉強するぞという真剣な顔になっている。写真はイングリッシュルームでの外国語活動の学習。訪問の日、ちょうど中学校キャリア学習週間で中学生も一緒に「I like～」の英語を楽しんでいた。

熊野第二小学校 ふるさとを愛し、自己を高め、共に学びあう（きり輝く子ども きり輝く先生）



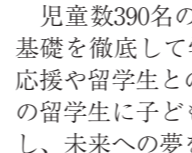
児童数94名の熊野第二小学校。明治28年熊野尋常高等小学校新官分教場として発足。子ども同士とても仲良しで、登下校に1時間以上かかる子どももいるが、集団登校のおかげで低学年は先輩のたくましさや学び、高学年は後輩をいたわりながら成長している。授業時間もお互いの考えを真剣に聞き、堂々と自分の考えを述べている。子ども達の意見交換の間に先生が適宜ヒントや指導の言葉を入れながら、真剣に学習している姿は素晴らしい。写真は6年生の算数の授業。話す子どもとそれを聞く子どもの真剣な目に感動。

熊野第三小学校 自ら鍛え 自ら磨く（かっこいい自分 やさしい自分 つよい自分）



児童数270名の熊野第三小学校。県営熊野団地の造成と共に昭和44年に開校。今、一番にあげたい学校の特徴は「熊三モジュール学習」である。1年～6年全ての子ども達が一斉に15分間のモジュール授業を行っている。（スピード・テンポ・タイミング）を掴み集中力を養っている。計算・漢字・社会科の人物や地理暗記、ことわざ暗記など、先生にやらされて取り組んでいるのではなく、記憶することや自分の学習のスピードを上げることに、自分から挑戦している姿が立派。意気揚々と登校してくる子ども達の笑顔が素晴らしい。

熊野第四小学校 自分や周りを大切に、元気な未来を創る（自尊 他尊 未来）



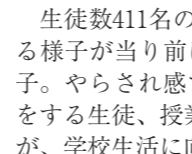
児童数390名の熊野第四小学校。昭和52年に熊野第一小学校・熊野第三小学校から分離し開校。基礎を徹底して学び、学んだことを応用する力を大切に、様々な学びの場を設置。地域の方々の応援や留学生とのふれあいを学習に生かし、子ども達は自信と応用力を身につけている。広島大学の留学生に子ども達が筆踊りを教えたり熊野町の自慢を英語で伝えたり、新しいことにチャレンジし、未来への夢を大きく膨らませている子ども達である。当り前のことが当り前にできるようになると、学習規律も子ども同士で「PPGよ！」と声を掛け合って身につけている。

熊野中学校 前向き（Be positive.）（鍛える 伸ばす 結果を出す）



生徒数は256名の熊野中学校。昭和22年創立。生徒は速いテンポの授業に食いつくように目を見開き、学ぼうとしている姿は立派。学ぶ意欲は学校生活全てに波及し、教室の整理整頓・清掃・挨拶も積極的に動くことで自分自身が満足している様子。学習も部活動も精一杯やり続け、結果を出すことに目標を置き、「やった、できた、わかった、勝った！」を意識して心身共に強く成長することをめざしている生徒の底力を感じる。

熊野東中学校 志をもつ（チャレンジ精神 粘り強さ）



生徒数411名の熊野東中学校。昭和56年に開校。写真のように挙手し全員が授業を作り上げている様子が当り前になっていることに感動。学びは自分達の当然の学校生活であると感じている様子。やらされ感ではなく、自ら学ぼうとする姿勢である。部活の朝練が休みでも、自ら早朝学習をする生徒、授業の間の休憩時間に図書室に行きキャリアの本を探す生徒、成長したいという思いが、学校生活に向き合う生徒の迫力から感じられる。

【熊野町を誇りに思い、世界に羽ばたく1993名の児童生徒を応援！】

Advertisement for Sunlight School (サンライツスクール) featuring 'Student Recruitment' (生徒募集中) and 'Reading, Writing, Soroban' (読み・書き・そろばん). Includes contact information: 中溝4丁目9-11 / 東山4-4, Tel 082-854-0101 / Fax 082-854-8800.